

アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

追加型投信 / 海外 / 株式



ご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■ 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは



池田泉州TT証券

池田泉州TT証券株式会社
金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第370号
加入協会：日本証券業協会

■ 設定・運用は

三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

ともに、その先へ。

ファンドのコンセプト

I. 米国の「新興成長企業」株式に投資します。

新興成長企業とは…ファンドでは、中長期的な成長が見込まれる小型企業のことをさします。比較的設立からの期間が短い企業の割合が多くなっております。

II. 魅力溢れる「次世代の成長分野」に注目します。

III. 「新興成長企業」株式の運用に強みがある「ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インク（以下、ビクトリー・キャピタルという場合があります。）」に運用指図を委託します。

米国は新しいステージへ

米国の世紀と言われる20世紀にコンピュータ、パソコン、インターネットと世界を変えたビッグ・ビジネスが生まれました。
20世紀は米国の独壇場（ステージ）とも言える世紀でした。



1951年 レミントンランド(現、UNISYS)が世界初の商用コンピュータ「UNIVAC I」を発売
1977年 アップル コンピュータ(現、アップル)が8ビット商用パーソナルコンピュータ「Apple II」を発売
1995年 マイクロソフトのOS、「Windows 95」のリリースによりインターネットブーム到来

21世紀に入り、金融・経済・通貨等の問題を乗り越え、IT(情報技術)を高度に活用したビジネスが興り、米国の新しいステージが始まろうとしています。



注目される次世代の成長分野



フィンテック

資金調達、支払い、オペレーション管理、データ・セキュリティといった金融業界に関わる様々な業務や処理を、ITによって利便化、最適化できるサービス 等



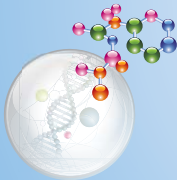
クラウド・コンピューティング

動画、写真、メールなどをネットワーク上に置き、いつでもどのパソコンからでも利用できるようにするサービス 等



モバイル・コンピューティング

働く人々をオフィスから開放するための情報端末の高性能化・高機能化、および大量のデータ通信の高速化などのサービス・技術 等



バイオ・テクノロジー、先端医療

遺伝子・細胞レベルの研究により、近年めざましい発展を遂げており、難病治療や欠損臓器を補完する再生医療の実現などをめざす分野 等



インターネット・サービス

インターネット上で配信されている各種ソフトを、パソコンはもちろん、テレビ、携帯電話、携帯ゲーム機などさまざまな機器で効率的かつ安全に使用可能にするサービス 等



その他

大手企業が手掛けないような競合の少ない分野で、独自の技術を用いた金融サービス、消費者向けサービスなどの提供 等

(出所)ビクトリー・キャピタルの資料を基に三菱UFJ国際投信作成

当ファンドは、こうした近未来のビッグ・ビジネスを生み、支え、育てるベンチャー・スピリットを持つ米国に注目しています。

上記は、次世代成長分野の一例であり、必ずしも上記分野に該当する企業の株式に投資するとは限りません。また、こうした企業が必ず利益成長を達成するわけではなく、投資環境によっては業績が悪化することがあります。

「アメリカン・ニュー・ステージ」～なぜ「米国」なのか？～

米国には新興成長企業に必要な環境が揃っています。

新興成長企業に必要なインフラが充実

人・情報のネットワーク

- ベンチャー精神旺盛な人材や、新興成長企業経営を得意とする「経営のプロ」である起業家のネットワークがあります。
- 加えて、研究・開発を連携できる学術機関、各分野の専門家が多く存在しています。



起業、研究資金

- 投資銀行、資本家、学術機関、かつてベンチャーだった著名企業等による豊富なベンチャー・キャピタルが、新興成長企業の研究・開発の円滑化に貢献しています。



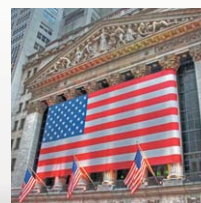
政策のサポート

- トランプ大統領は、2017年2月の施政方針演説で、人の命を救う新薬の承認等を阻む規制の見直しを訴えました。規制緩和によるイノベーション(技術革新)の加速が期待されます。



上場、資金調達

- 自国内に世界最大級の株式市場規模を誇るNASDAQ*1があり、IPO(株式新規公開)をリードする金融機関が多数あります。
- 資本市場へのIPOに関する豊富な事例が、起業・事業継続の安定化に貢献しています。

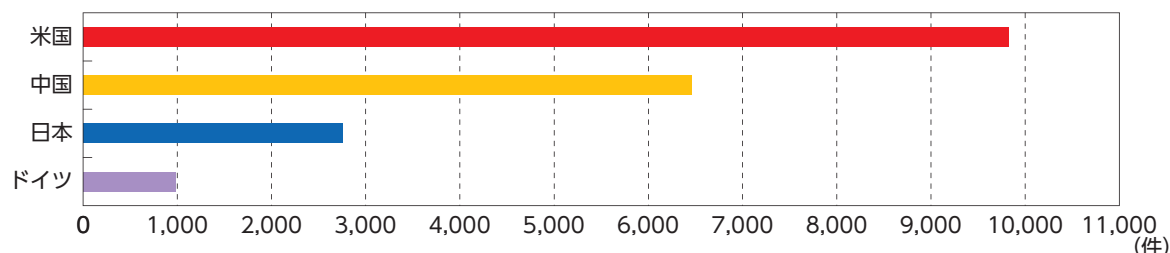


※1 NASDAQ(ナスダック)とは、全米証券業協会(NASD)により開設された店頭株市場です。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

米国、日本、中国、ドイツの国別で見たIPOの件数

(期間:1995年～2018年)



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

ファンドの特色

1

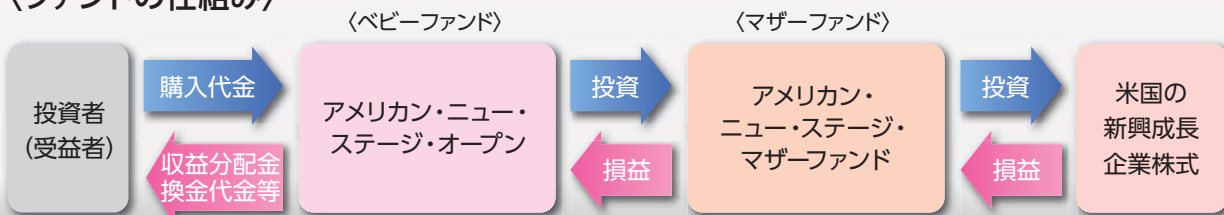
主としてアメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンドを通じて、米国の新興成長企業株式^{※2}に実質的に投資します。

- ・投資する株式は原則として米国において取引されている銘柄とします。
- ・原則として、投資する時点で小型企業(時価総額が、ラッセル2000グロースインデックス^{※3}の構成銘柄の最大時価総額を超えない企業をいいます。)に限るものとします。

※2 預託証券(DR)を含みます。預託証券(DR)とは、Depositary Receiptの略で、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。

※3 ラッセル2000グロースインデックスは、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率(PBR)が高く、成長性が高いと予想される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

〈ファンドの仕組み〉



2

ボトムアップ・アプローチにより投資銘柄を厳選します。

- ・投資ユニバースの選定にあたっては、企業独自の優位性、マーケットシェア、利益率、売上成長力、有能な経営陣の観点を検討します。
- ・2～3年後の企業の成長性および事業環境を予測し、20～60社に投資します。

3

株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インク^{※4}に委託します。

(注) 運用の指図に関する権限の委託を受ける者、委託の内容、委託の有無等については、変更する場合があります。

※4 ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクは、米国株式等を投資対象とした複数のフランチャイズ(運用グループ)を持つ米国の専門店型資産運用管理会社です。RSインベストメンツは、同社の中で中小型株運用に強みを持つ、フランチャイズです。(ファンドの運用は、RSインベストメンツが担当します。)

RSインベストメンツでは、米国の中小型株市場に特化した運用チームのファンドマネジャーやアナリストが直接企業訪問を行うことで、新たな企業価値の発掘に努めています。



4

原則として、為替ヘッジを行いません。

- ・為替ヘッジを行わないため、為替相場の変動による影響を受けます。

5

年4回の決算時(1・4・7・10月の各7日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。

- ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。
- ・分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

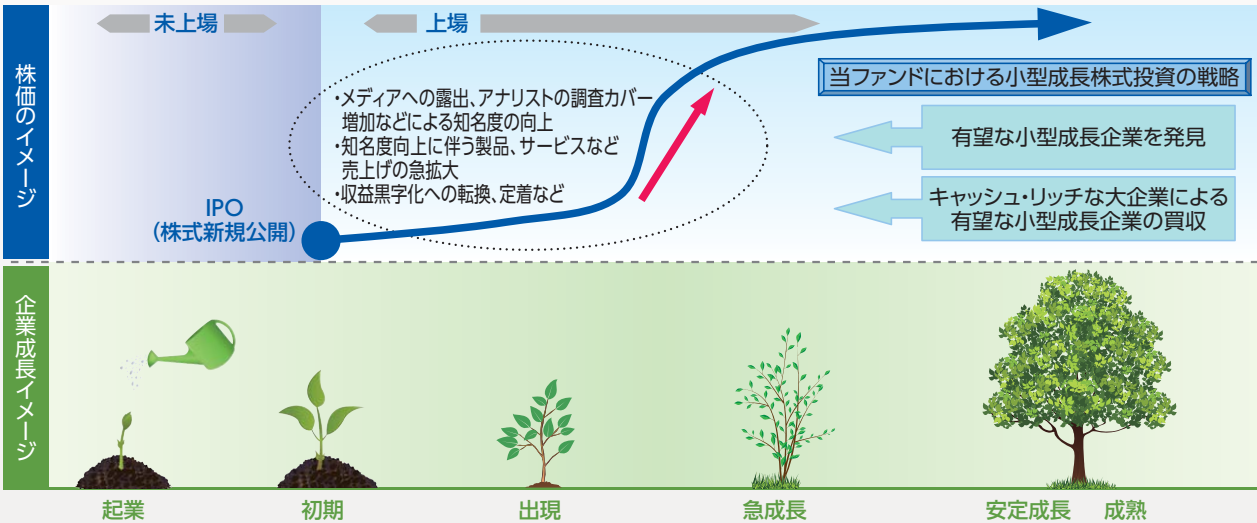
ファンドのリスクについては、「投資リスク」をご参照ください。

投資対象と投資イメージ

米国の新興成長企業株式を主要投資対象とします。

新興成長企業株式の投資イメージ

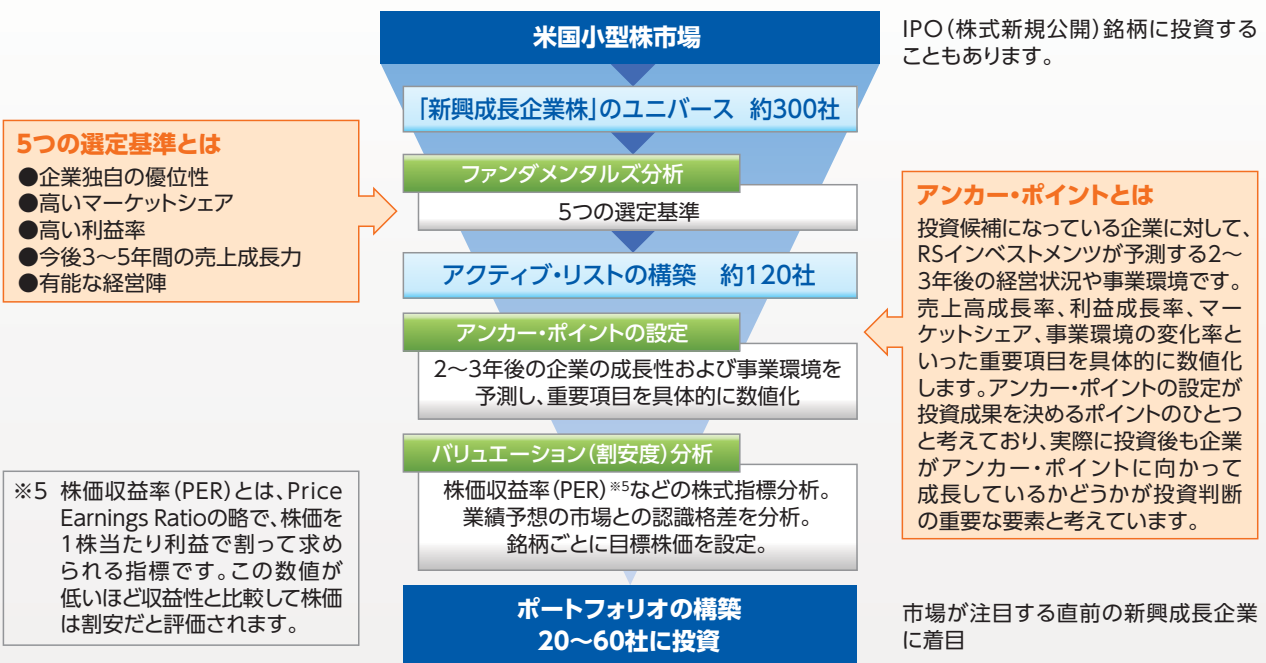
- 世界的な著名大企業も、起業時は無名です。
- そうした無名の時期から発掘し、その事業の将来性を見極めます。



上図はイメージであり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。
また、全ての新興成長企業が成長するわけではなく、期待に反して企業価値が低下していくこともあります。

RSインベストメンツ独自の運用プロセス

ボトムアップ・アプローチにより投資銘柄を厳選します。



上記は銘柄選定の視点を示したものであり、実際にファンドで投資する銘柄が常に上記の条件を満たすわけではありません。また、こうした企業が必ず利益成長を達成し、株価が上昇するわけではなく、環境によっては業績が悪化し、株価が下落することがある点にご留意ください。

RSインベストメンツとは・・・

RSインベストメンツは、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インク傘下の
フランチャイズ（運用グループ）の一つ

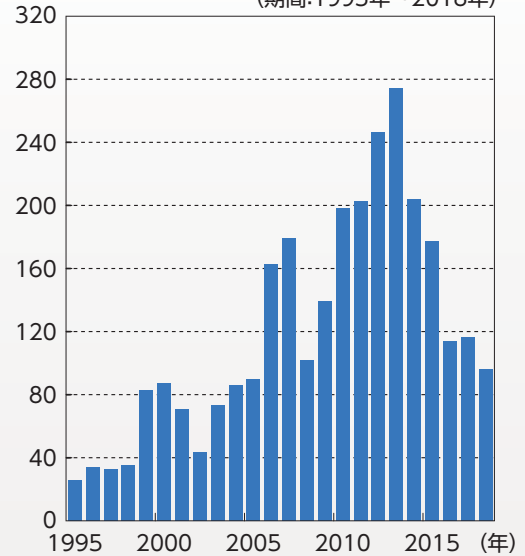
- ・本拠地は、「新興成長企業」が集結する“西海岸”「シリコン・バレー」を臨むサンフランシスコにあります。
- ・米国の中小型株市場に特化した運用チームのファンドマネジャーやアナリストが直接企業訪問を行うことで、新たな企業価値の発掘に努めています。

運用哲学 米国、そして世界の成長にコミット

ウォール・ストリートの手を離れ
次世代を担う企業の発掘

RSインベストメンツの運用資産残高

(億米ドル) (期間:1995年～2018年)



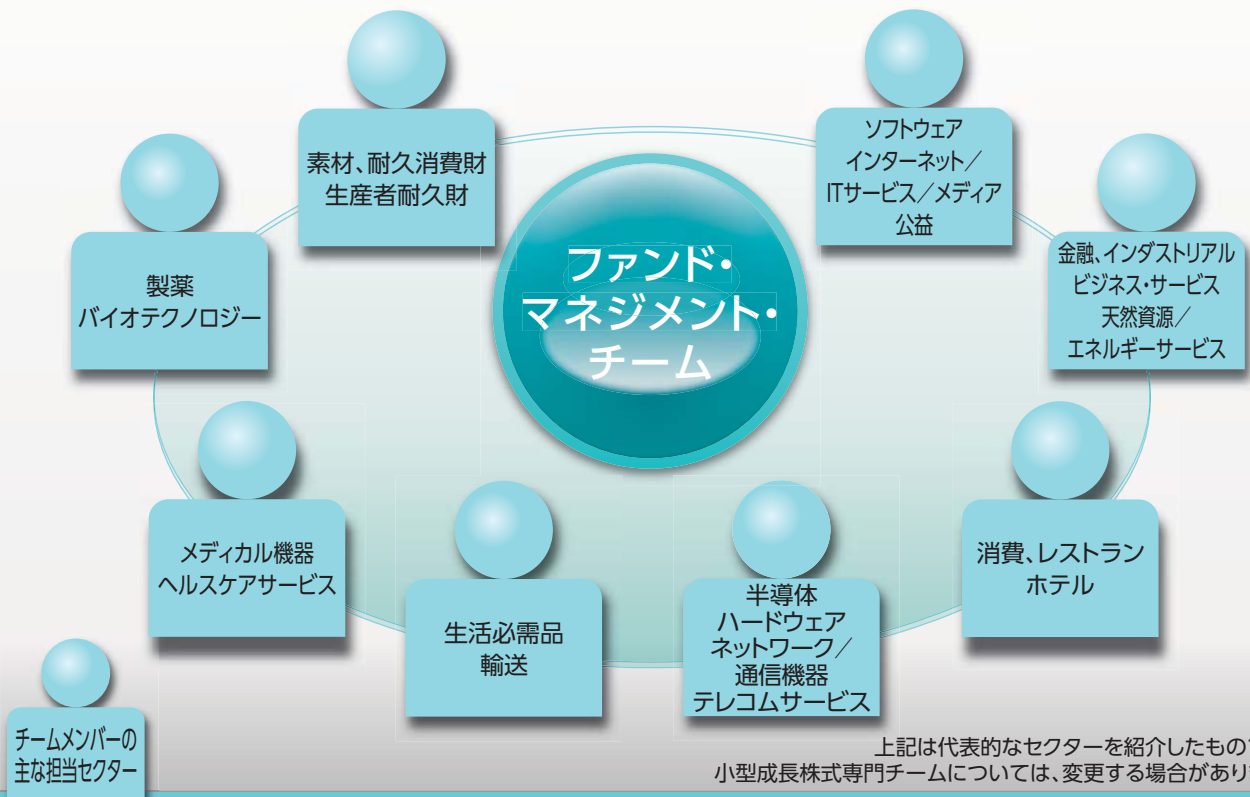
(出所)ビクトリー・キャピタルのデータを基に三菱UFJ国際投信作成
上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

当ファンドの運用を担当する小型成長株式専門チーム

(2019年4月末現在)

小型企業調査に特化

長年の実績あるスペシャリストが集結



上記は代表的なセクターを紹介したものです。
小型成長株式専門チームについては、変更する場合があります。

(出所)ビクトリー・キャピタルのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

投資リスク

■ 基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動リスク

一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動するため、ファンドはその影響を受け組入株式の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

為替変動リスク

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。

信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

ファンドは、中小型株を主要投資対象としているため、大型株中心に投資する場合に比べ、価格変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

■ その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりりが小さかった場合も同様です。収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
- ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

■ リスクの管理体制

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。また、定期的開催されるリスク管理に関する会議体等において、それらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を審議しています。なお、運用委託先で投資リスクに対する管理体制を構築していますが、委託会社においても運用委託先の投資リスクに対する管理体制や管理状況等をモニタリングしています。

アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

ご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

お申込みメモ

購入時	購入単位 販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
	購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。

換金時	換金単位 販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
	換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差引いた価額
	換金代金 原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目から販売会社においてお支払いします。

申込について	申込不可日 次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行の休業日
	申込締切時間 原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。
	換金制限 ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
	購入・換金申込受付の中止および取消し 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。

その他	信託期間 2021年10月7日まで(2011年11月1日設定)
	繰上償還 受益権の口数が20億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
	決算日 毎年1・4・7・10月の7日(休業日の場合は翌営業日)
	収益分配 年4回の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
	課税関係 課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

ファンドの費用

◎お客さまが直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料 購入価額に対して、 上限3.24%(税抜3%) 販売会社が定めます。 ※消費税率が10%となった場合は、 上限3.3%(税抜3%) となります。 くわしくは、販売会社にご確認ください。
	換金時 信託財産留保額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.3% をかけた額

◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用(信託報酬) 日々の純資産総額に対して、 年率2.2464%(税抜年率2.08%) をかけた額 ※消費税率が10%となった場合は、 年率2.288%(税抜年率2.08%) となります。
	その他の費用・手数料 以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。 ・監査法人に支払われるファンドの監査費用 ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・マザーファンドの換金に伴う信託財産留保額 ・その他信託事務の処理にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

お客さま専用フリーダイヤル 0120-151034
(受付時間/営業日の9:00~17:00)
●ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社(購入・換金の取扱い等)

販売会社は、上記の三菱UFJ国際投信の照会先でご確認いただけます。

本資料に関してご留意いただきたい事項

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した販売用資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。